



学校運営協議会の様子

家庭科ボランティア

交通安全指導

保護者、地域の皆様とともに教育活動を推進します

校長 見原 仁

上記左側の写真は、9月29日に行われた「学校運営協議会」の様子です。村上市は、全ての学校でコミュニティ・スクールを設置しています。コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。

学校運営協議会では、学校運営の基本方針の承認を通して、委員の皆様と目標やビジョンを共有します。また、学校運営と必要な支援について協議します。9月29日には、学校運営についての保護者、児童、職員の間評価をもとに、委員の皆様からご意見をいただきました。委員長様からは「いつも真ん中に子どもがある学校でいてほしい」とお話をいただきました。その言葉をうかがい、私も気持ちを新たにしましたところ。また、地域でのあいさつが話題になりました。職員の間でも、校内でのあいさつはよいが、地域でのあいさつはよくない、という意見が出されています。学校運営協議会でも、地域でのあいさつを頑張してほしいとご意見をいただきました。改善に努めてまいります。ご家庭でも地域の方へあいさつをしましょう、とお声掛けいただければ幸いです。

一方、上記右側の写真は、6年家庭科で地域ボランティアの皆様が、ミシンの使い方などを子どもたちに教えている様子です。そのおかげで、子どもたちは手際よく上手に作品を仕上げることができました。ボランティアの皆様からお話をうかがうと「楽しかった」という声を聞きます。子どもたちはどうでしたか、と尋ねると「話をよく聞いてくれます。素直ですね。」と嬉しいお言葉をいただきます。子どもたちには学びの補助をしていただくメリットがあり、ボランティアの皆様にとってもメリットがあるのであればこれほどいいことはありません。

また、上記下部の写真のように、交通安全ボランティアの皆さんが毎朝、または、下校時、子どもたちの安全を見守ってくださいます。学校付近だけでなく、各地域で、または、子どもたちと一緒に登校してくださるボランティアの方もいらっしゃいます。

このように、地域、保護者と学校が連携し、子どもたちの安心、安全を守り、学習支援をいただいていることを本当にありがたく思っております。心より感謝申し上げます。今後も当校の教育活動の推進のためご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



ほ
う
な
い

第8号

村上市立保内小学校

強い力 豊かな心

〒959-3107

村上市下鍛冶屋 264-2

TEL 0254-62-2302

FAX 0254-62-5553

school@honai.murakamied.jp

心に残る運動会になりました！



バルーンプロジェクト 風船が大空へ舞い上がりました



徒競走 最後まで走り抜きました！



メロディーズ 素敵な演奏でした



中学年 だしの風



高学年 綱引き

低学年 玉入れ

今年も全校でよさこいを踊りました

10月8日（日）、雨のため一日順延した運動会を行いました。天候に恵まれ、新しくなったグラウンドで、子どもたちはのびのびと競技や応援を行いました。

最初は、PTAが企画した「羽ばたけ未来へ」バルーンプロジェクトからスタートしました。「未来」の人文字をつくり、カウントダウンの後大空へ風船を飛ばしました。

その後は、開会式、応援合戦と進み、競技開始。最初は徒競走でした。1年生もゴール目指して精一杯走りました。6年生の走りは迫力がありました。徒競走は白組の方が強かったようです。団体競技は、中学年が「だしの風」、低学年が「玉入れ」、高学年が「綱引き」でした。団体種目は、赤の方が強かったようです。6年生のメロディーズの演奏も行いました。これまでの練習の成果を発揮し、心のこもった素敵な演奏を響かせました。

今年の優勝は赤組でした。応援優勝は白組でした。子どもたちの頑張りがたくさん見られた心に残る運動会となりました。ご来賓、保護者、地域の皆様のご声援に感謝申し上げます。

赤組 白組 応援団長の言葉



赤組応援団長 松田 隼

今年の運動会は、応援団長として全校を引っ張り、成長することができました。ぼくは、赤組応援団長に立候補して、はじめは全校の前に立つのが緊張しました。でも、自分でやると決めたので、一生けん命頑張りました。この経験から人前でも堂々と話す力が身につきました。当日の応援合戦では、全力で声を出すことができ、最後の運動会を悔いなくやりきりました。



白組応援団長 井口 玲央

ぼくは、運動会を終えて、本当に応援団長をやってよかったなと思いました。なぜかという、最後の小学校の運動会で初めての応援団、そして、応援団長になれて、最初は緊張して団長なんて無理と思っていたけど、やってみるとそんなに緊張もしなくて、しかも応援賞を取れたからです。最後の運動会。いい経験になりました。

お世話になりました

介助員の中野 哲が10月23日、関川 恵子が10月31日をもって退職しました。保護者、地域の皆様からのご協力に感謝申し上げます。



この度、阿賀野市立京ヶ瀬小学校へ特別支援学級臨時講師として赴任することになり、退任させていただきます。元気一杯な保内小学校の皆さんと一緒に学んだことを生かし、頑張りたいと思います。児童、保護者の皆様方、大変仲良くしていただき本当にありがとうございました。 中野 哲



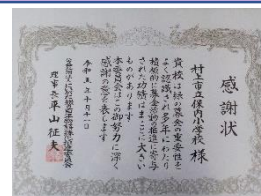
この度退職させていただくことになりました。短い間でしたが、一緒に勉強したり、遊んだり、とても楽しかったです。素直で優しい子どもたちばかりで、その中で過ごすことができるとても幸せでした。これからも素直で優しい皆さんでいてください。皆さんのこれからのを、いつまでも応援しています。 関川 恵子

子どもたちの活躍を紹介します！

- ◎ 令和5年度 小学生「人権標語コンテスト」
 - ・ 優秀賞 6年 加藤 音々 「いやだよと 言える心は 一等賞」
 - ・ 佳作 6年 近 杏音 「大事にね 心に響く 思いやり」
- ◎ 令和5年度 村上市花火 in 清流あらかわ 絵画コンクール
 - ・ 最優秀賞 4年 磯部まるか 作品名「じいちゃん花火を見て元気になってね」
 - ・ 優秀賞 3年 塚野 杏奈 作品名「家族で見た花火」
- ◎ 令和5年度用 国土緑化運動標語コンクール
 - ・ 奨励賞 6年 河内 結愛 「ぼくたちは グリーンを未来へ 残す者」

保内小学校が緑の募金で表彰されました

先日行われた第63回岩船林業振興祭で、(公社)にいがたみどりの百年物語緑化推進委員会様から緑の募金表彰を受けました。ご協力ありがとうございました。



全国学力・学習状況調査の結果のお知らせ

この調査は、全国の6年生を対象に毎年実施されるものです。今年度は4月18日に実施されました。今年度の実施教科は、国語と算数でした。結果についてお知らせします。

	保内小平均	新潟県平均	全国平均
国語	66	67	67.2
算数	54	62	62.5

分析と取組	国語	文章の内容を理解したり、話し手の考えと比較したりしながら自分の考えを書いたりする問題がよくできていました。反面、文章と図表やグラフなどの関係を読み取る問題に苦手意識がみられました。複数の情報を比較したり、関連付けたりすることができるよう、学習活動を工夫していきます。また、漢字の問題で、意味の異なる漢字を書いている児童が多くみられました。例文等を使って、漢字を正しく使うことができるよう、練習に取り組んでいきます。
	算数	数と計算領域、特にかけ算やわり算の計算方法の理解に課題がみられました。答えの求め方についての説明を記述することができなかつた児童が多くみられたため、数式の意味や答えの求め方を文章で説明できるよう、普段の授業の中で説明活動を多く取り入れた活動を大切にしていきます。また、図形領域では、三角形の性質や面積の求め方の理解に課題がみられました。図形の観察や操作活動などを通して、図形の意味や性質を考えることができるよう、学習活動を工夫していきます。

学力検査のほかに、学習・生活習慣についての「児童質問紙調査」も実施され、以下のような傾向が分かりました。

好ましいと考えられる項目	課題と考えられる項目
<ul style="list-style-type: none"> 起床・就寝・食事・家庭学習といった基本的な生活習慣が身についている。 いじめに対する関心が高い。 将来の夢や目標をもっている児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己肯定感が低かったり、学校へ行く楽しさを十分に感じられていなかったりする児童がいる。 地域や行事に対する関心や、人の役にたちたいという意識が低い。 読書や新聞を読むことに対する関心が低い。

結果を受け、今後も考えたことをまとめたり、発表し合ったりする、児童が主体となって学習する授業の工夫に学校全体で取り組んでいきます。また、児童の「分からない」「できない」といった気持ちを受け止め、受容的に対応するとともに、授業の中に児童同士が相互に教え合う時間を設け、お互いに「教えて」と言い合える協調的な人間関係を育てていきます。また、家庭での自主的な学習を促すために、学校でその日の自主学習(がんばり勉強)の計画を立てるプランニングタイムを実施します。お家の方には、今後とも、子どもたちの健康管理と家庭学習への環境整備、確認や声掛けなどのご協力をお願いいたします。

